年間授業計画　様式例

高等学校 令和７年度（3学年用） 教科　　国語　　科目 古典演習

教　科：　国語　　科　目：　古典演習　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　1 学年　　組～　　組

教科担当者：

使用教科書：（ 第一学習社　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　古典演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典文法や古語に対する理解を深め、それらの知識を生かして古典作品を読み味わう。	優れた文章表現に触れ、言語感覚を豊かにする。	先人のものの見方や感じ方、考え方を学び、古典作品や日本文化への理解を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	A 『蜻蛉日記』「うつろひたる菊」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】表現に注意しながら日記を読み、作品の特色を多面的・多角的に理解しようとする。	・用言や助動詞などの文法事項 ・和歌の贈答について ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等	○			【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】表現に注意しながら日記を読み、作品の特色を多面的・多角的に理解しようとしている。	○	○	○	4
	B 『源氏物語』「夕顔の死」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】自ら進んで登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとする。	・用言や助動詞などの文法事項 ・『源氏物語』について ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等		○		【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】自ら進んで登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
	C 『平家物語』「能登殿の最期」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】自ら進んで登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとする。	・用言や助動詞などの文法事項 ・『平家物語』について ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等		○		【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】自ら進んで登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	○	○	○	5
	D 「紫式部」（無名草子） 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】他の作品などとの関係を踏まえながら文章の内容を的確に捉え、自分の考えを深めようとする。	・用言や助動詞などの文法事項 ・他の作品との関連について ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等		○		【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
2学期	E 「問題演習」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとする。	・用言や助動詞などの文法事項 ・古文読解のポイントについて ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等				【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとしている。	○	○	○	10
	F 「問題演習」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古	・用言や助動詞などの文法事項 ・古文読解のポイントについて ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等				【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとしている。	○	○	○	11
3学期	G 「問題演習」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとする。	・用言や助動詞などの文法事項 ・古文読解のポイントについて ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等				【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとしている。				
	H 「問題演習」 【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古	・用言や助動詞などの文法事項 ・古文読解のポイントについて ・教材 教科書、プリント ・一人１台端末の活用　等				【知】本文中の用言や助動詞、助詞などの文法事項や古文重要語句の意味を理解する。 【思】現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をする。 【態】今までの学習を生かして、古典世界に積極的に親しもうとしている。				合計 42